

ゆうゆうとぴあ

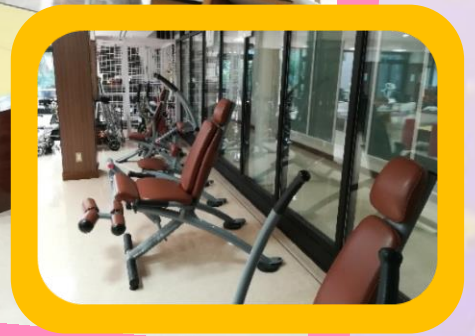
vol. 25

H30.11.10

発行



ゆうゆうリハビリ室



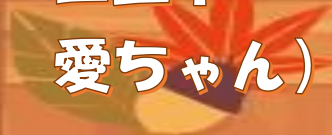
～ 俳句のご紹介 ～

今年また 柚子色づくを
小春日と 云う名の茶杓

(訪問リハビリご利用者

眺めをり
四畳半

愛ちゃん)



何も語らなかった人と女戦士達 Part 2

ー予定されていた命の終わりー

前章では、何も語らないこの方と女戦士(看護師)のお話をいたしました。今日お話しするのは次の女戦士です。

天に召されるまで後1ヶ月となったある日、全く身動きせず全身が硬い彼女の体がかたがたと震え始め、全身痙攣を合併しました。点滴で痙攣を止めることができましたが、1回ではおさまりませんでした。物言わぬ彼女に変わって脳が全身を使って語りかけてきます。でもその痙攣のせいで、歯で自分の口唇を噛んでしまい、そこから出血します。痙攣を生じなくても常に口唇を噛む様になってしまいました。口唇より出血してしまうため残っている歯を抜歯しなければなりません。同じ病院に勤務している女性の歯科医師に頼むとき、大丈夫かな、やってくれるかななどとあれこれ考えました。感染源となる口腔内出血部位を扱うこと、抜歯時感染のリスクが高まってしまうことなどの説明と抜歯のお願いが終わったと同時に「ではやりましょう!」、間髪入れず答えてくれました。

すくたのもしい先生で、ジャンヌ・ダルクみたいな戦士のイメージでした。私と先生だけで嚴重に体と顔をおおい、先生の指導を仰ぎながらやったことのない歯科助手を務めました。先生の手際よい処置のおかげで出血を最小限におさえることができました。

再び物言わぬ彼女に「おはようございます。」、「胸の音聞くな、おなかの音聞くな。」と一方通行の会話と心の会話の日々が続きました。そしてその日がやってきました。いつものように病室に向かおうとする私に、看護師より「昨夜行かれました。」と報告が来ました。予定されていた命の終わりでした。予定されていたが故に私への連絡はなく、静かに病院をでられたそうです。

あれから17年の歳月が経ちました。彼女の後、何例も同じ病気の方とその家族に出会いました。感染のメカニズムや危ない部位もわかり、いまではあの時の彼女のように特別室は必要ありません。私は家族の顔を覚えていません。彼女の顔もいまではうつろです。その何も語らない動かない姿だけを鮮明に覚えています。



ケアタウンゆうゆう
施設長 ネルソン祥子
内科認定医
神経内科専門医

バラ園(町制施行記念公園)

バラと私どっちが綺麗? ♡



バラ味のアイス
美味しいよ

5月の後半、あいにくの空模様の中、伊奈町のバラ園へ行ってきました。

雨の予報だったのですが、日ごろの行いが良かったのか(笑)雨に降られることなく、綺麗なバラを見ることが出来ました!

部署紹介



介護課



広報誌をご覧の皆さまこんにちは。介護副主任の中川です。われわれ介護課は日々『笑顔の力』をモットーに介護業務に臨んでおります。一つ目は、入居者様の『笑顔』です。患った病気の治療には時間がかかります。ですからまずは入居者様

ご自身が毎日の生活の中で『笑顔』になれる時間を作る事のお手伝いをしていきたいと考えています。

リハビリや治療は大変な苦労が伴いますが、『施設にいればこそ』の時間を作るお手伝いをする事で、皆さまのお力になると信じて日々頑張っております。

二つ目は職員の『笑顔』です。介護は大変な仕事ですが楽しければ笑顔で働けると考えています。『楽(らく)』に働けなくても『楽しく(たのしく)』働けるように一人ひとりの個性を活かして入居者様の『笑顔』のお手伝い出来るように頑張っています。



相談室・栄養・事務

職員から一言

- 志村：いつも笑顔をありがとうございます
- 佐藤：笑う門には福来たる
- 早川：沢山お話を聞かせて下さい
- 進藤：気軽に声をかけてくれて有難うございます
- 脇屋：気持ちよくご利用頂けるよう、努力します
- 小島：沢山食べて、いつまでもお元気でいて下さい！
- 秋元：「明るく笑顔で接客」をモットーに頑張ります
- 佐々木：事務所におりますので、声をかけて下さい
- 竹田：毎日楽しく！
- 高松：一日一日を前向きに



早川・志村・佐藤



小島・佐々木・秋元



脇屋・進藤



竹田・高松

リハビリテーション科



リハビリテーション科は、理学療法士 15 名、言語聴覚士 1 名、助手 2 名、計 18 名です。施設内入所リハビリテーションや通所リハビリテーションはもちろん、ご自宅への訪問リハビリテーションも実施し、地域の皆様の力になれるように活動しています。美人のネルソン施設長の下、フレッシュで若いメンバーが日々切磋琢磨しつつ技術を磨いています(*^^*) 「リハビリといえばゆうゆう！」と地域の皆様に言っていただけるよう、スタッフ一同邁進していきます！

外食イベント



5月・6月は入居者様を対象に外食にいきました！
なかなか、ゆうゆうではお出しできないお刺身や、うな重を召し上がっていただき
皆様ご満悦の様子でした！私たち職員も幸せを分けていただきました。

折り紙شوク



5～6月にはあじさい、7～8月にはひまわりを作るレクリエーションを行いました！

皆様、集中して取り組んで下さいました。

「はさみを久しぶりに使えて嬉しかった」「今度は何やるの？」など、うれしい声も頂きました！！

作って頂いた物は飾ってありますので良かったら
見てみて下さいね♪



医療法人 名主会
介護老人保健施設ケアタウンゆうゆう

〒349-0142 埼玉県蓮田市南新宿 994-1

TEL: 048-765-2525 FAX: 048-765-0202

HPIはこちら ⇒

ケアタウンゆうゆう

検索



納涼祭



8月26日(日)に納涼祭を行ないました！

今年は異常な猛暑だった為、外ではなく施設内で開催いたしました。花蝶風月の皆様による『よきこい』から始まり、昼食は屋台でアジアン料理！ミーゴレン・サテ・チョレギサラダ・海老餃子のスープ・オーギョーチとなかなか珍しいメニューになりました(^^)v 皆様からご好評を頂けたようで、喜んで頂けてよかったです！

その後は、カラオケ大会を行ない、有志の方に美声を披露して頂きました。そして、クライマックスは、盆踊り。東京音頭、好きになった人、炭坑節をみんなで踊り、最高の笑顔と最高の盛り上がりで、お開きとなりました。



敬老会



9月23日（日）に敬老会が行われました。
古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿・百寿の
お祝いをさせていただきました。
対象の皆様おめでとうございます！！
敬老会の後は元気にカラオケを楽しみました。

